

静防連だより

発行・編集
 (公社) 静岡県防犯協会連合会
 (静岡県風俗環境浄化協会)

〒420-0839
 静岡市葵区鷹匠二丁目5番7号
 交通会館ビル4階

TEL (054) 254-3750
 FAX (054) 273-6820

ホームページ
<http://www.shizuoka-bohan.or.jp>

10月11日「安全安心なまちづくりの日」

全国地域安全運動 10月11日(火)～10月20日(木)

全国重点

子供と女性の犯罪被害防止
 特殊詐欺の被害防止

県指定重点

乗り物盗の被害防止
 万引きの被害防止



「ロック・オンしずおか」展開中

～あなたの愛車を 守ロック!～

静岡県内で年間4,000台以上の自転車が盗難にあります。
 自転車盗難の約7割は無施錠による被害です。

最優秀賞

●特殊詐欺防止

県立伊東高校城ヶ崎分校3年
 鈴木結加里

〈上半期〉刑法犯認知件数は10年間で最少値 検挙率は10年間で最高値

◆上半期の犯罪情勢

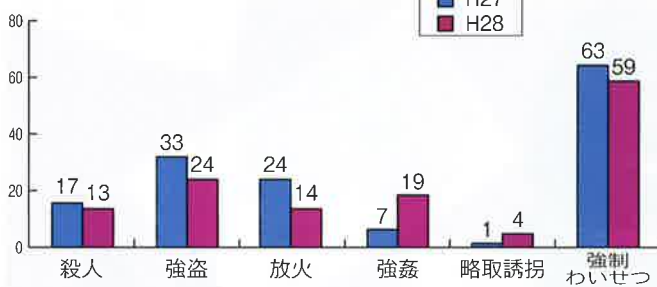
今年上半期（1月～6月）の刑法犯の認知件数は10,673件で、前年同期に比べ734件（6.4%）減少しました。減少した罪種は、窃盗罪・凶悪犯、その他器物損壊等でした。

検挙件数は4,888件で、前年同期に比べ14件（0.3%）増加し、検挙率も45.8%で3.1ポイント向上しました。

●刑法犯の認知件数

	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他	合計
平成28年	70	1,069	7,392	441	90	1,611	10,673
平成27年	81	888	8,089	416	93	1,840	11,407
増減	-11	+181	-697	+25	-3	-229	-734

●重要犯罪の認知件数



●県指定抑止重点犯罪の認知件数

	平成28年	平成27年	増減
空き巣	225	364	-139
忍込み	123	175	-52
自動車盗	131	67	+64
オートバイ盗	295	488	-193
自転車盗	1,828	2,033	-205
車上ねらい	598	725	-127
部品ねらい	259	254	+5
ひったくり	19	9	+10
強制わいせつ	59	63	-4
万引き	1,589	1,344	+245
合計	5,126	5,522	-396

●空き巣の侵入口

侵入口	集計	割合
窓 居室	64	28.4%
表 出入口	49	21.8%
窓 縁側・ベランダ	38	16.9%
窓 その他	35	15.6%
その他の出入口	23	10.2%
不明	12	5.3%
その他	4	1.8%
合計	225	100.0%

●空き巣の侵入手段

侵入方法	集計	割合
無 締り	99	44.0%
ガラス破り ガラスこじ破り	54	24.0%
ガラス破り その他	42	18.7%
合 かぎ	7	3.1%
不明	7	3.1%
ガラス破り ガラス焼切り	4	1.8%
戸 外 し	3	1.3%
格子破り	3	1.3%
ドア錠破り その他	2	0.9%
ドア錠破り ドア錠こじ破り	2	0.9%
施錠開け その他	1	0.4%
壁 破り	1	0.4%
合計	225	100.0%



◆少年非行の概要

今年上半期の少年非行は501人で、前年同期に比べ150人（23.0%）減少しています。

凶悪犯は16人で、前年同期に比べ13人増加しました。窃盗犯は、263人で総数の約52%を占め、万引き、オートバイ盗、自転車盗が窃盗犯全体の82.5%を占めています。

●主な罪種別検挙・補導状況

※平成28年の数については暫定値

法令・罪種別	平成28年	平成27年	増減		
			人員	率(%)	
刑法犯	凶悪犯	16	3	+13	433.3%
	粗暴犯	72	83	-11	-13.3%
	窃盗犯	263	395	-132	-33.4%
	万引き	146	206	-60	-29.1%
	自転車盗	42	62	-20	-32.3%
	オートバイ盗	29	42	-13	-11.4%
	その他	46	85	-39	-45.9%
その他	101	115	-14	-12.2%	
特別法犯	覚せい剤取締法違反	3	0	+3	-
	毒物及び劇物取締法違反	0	0	±0	-



全国「青パト写真コンクール」最優秀賞

防犯パトロール車～菊川防犯協会に配車予定！

日本宝くじ協会の助成金を受け、全国防犯協会から菊川警察署管内防犯協会に10月末、防犯パトロール車が配車される予定です。これは、昨年の島田警察署管内防犯協会に続き、県内10台目です。

本年8月末現在、県内には186団体、3,195台の防犯パトロール車が、地域の安全・安心のために活動しています。



各地区地域安全活動



安全・安心のまちをめざして

下田警察署地域安全協議会
会長 渡邊 勉一

私たち下田警察署地域安全協議会は、平成8年に発足し、平成25年度に松崎警察署地域安全協議会との統合を経て、現在97名（うち女性部21名）の地域安全推進員が地域の防犯リーダーとして活動しています。



管内の現状は高齢化が著しく、振り込め詐欺をはじめとする高齢者に対する犯罪や子どもに対する

声かけ事案等の増加が見られます。

高齢者が振り込め詐欺の被害に遭わないための活動としては、毎月15日のオレオレ詐欺発生ゼロの日はもちろんのこと、地域のお祭りや催し物などに、県立稲取高校ボランティア部や行政等と協働した、振り込め詐欺被害防止広報活動を積極的に行っています。

子どもの安全を守るための活動としては、下田地区の女性部有志の劇団『ひいふうみい』による不審者から身を守るための防犯寸劇に力を入れており、最近は、犯人の特徴を児童に答えてもらう参加型の寸劇で児童の興味を引いています。

また、松崎地区の女性部ではフェルトで木の葉の形をした手作りのしおりを作製し、防犯メッセージカードとともに小学校の新入学児童に配りながら、注意を呼びかけています。

今後も地域の防犯リーダーとして、安全・安心のまちをめざし、防犯活動に励んでいきたいと思えます。



目的はひとつ～地域の安全

静岡中央警察署麻機交番地域安全推進員
永田 正

葵区の中心部から北東部に位置する麻機（あさはた）地区は、明治22年町村制の施行により周辺の村々が合併し、麻機村として誕生し、昭和9年に静岡市に編入されました。南方には、麻機遊水池が広がり野鳥やオニバスの生態観察などに多くの人たちが訪れています。子供たちも自然に触れ合う機会に恵まれ、健やかに成長しております。

こうした素晴らしい自然環境が人の心を和ませるのか、犯罪の発生も少ないと思われれます。

しかしながら、今年に入り県下では振り込め詐欺の被害が5億円を突破したとのこと。魔の手は麻機地区にも及び被害が発生したとお聞きし、早速、S型サービス会場に赴き、お年寄りに対し、不審な電話が

来たら誰かに必ず相談することを話したり、全町内会長が出席する役員会では、犯罪の発生実態を



報告するなど、地域ぐるみでの防犯活動を展開しております。

また、年金支給日には、金融機関の前で振り込め詐欺防止の啓発活動を実施しております。

小学校の防犯教室では、大声の発声練習を学年対抗で実施したり、防犯ブザーの実技訓練を行うなど、実践的な活動を行っています。

もう一つ交番長の勧めもあり、地区第一号となる青パトを導入し、児童の登下校の見守りや防犯パトロールなどを積極的に実施しております。交番員とは、毎回合同会議を開催し、情報の共有化を図っています。

今後は、交番員はもとより、連合町内会や民生委員、社会福祉協議会などの各種団体との連携を密にして、地域住民の安全を第一に様々な活動をさらに推進して行きたいと考えています。



全国地域安全運動・全国暴力追放運動に向けての ポスター・標語・青パト写真の入選作品

(公社)静岡県防犯協会連合会では、警察本部と共催で行われる「全国地域安全運動」(10月11日～20日)と年間を通じて行われている「全国暴力追放運動」の啓発を目的としたポスター・標語・青パト写真コンクールを実施したところ、ポスター134点、標語636点、青パト写真24点の応募がありました。

6月17日審査委員会(委員長森田生活安全部長)を開催し、最優秀作品等を決定しました。

入選作品のポスター10点、標語20点、青パト写真8点について、全防連・警察庁主催の全国コンクールに応募しました。

●特殊詐欺防止



藤枝順心高校3年 浦田 紗希

優秀賞

●子供・女性の犯罪被害防止



御殿場市立原里中学校3年 瀬戸千緒里

ポスターの部

●子供・女性の犯罪被害防止



県立小笠高校2年 西村 柚香

標語の部

最優秀賞

●特殊詐欺防止

「合言葉 家族を守る 愛言葉」

県立佐久間高校2年生 大木 愛未

優秀賞

●子供と女性の犯罪被害防止

「声掛けが 地域の犯罪 防ぐ鍵」

県立佐久間高校2年生 吉村 実紘

●子供と女性の犯罪被害防止

「その言葉 子供を守る 盾となる」

河津町立河津中学校2年生 濱野 彩夏

●子供と女性の犯罪被害防止

「ご近所の 瞳が照らす 子らの笑み」

焼津市 山口 秀夫

最優秀賞

●こんにちは さようなら



静岡市葵区 松田 正

青パト写真の部

優秀賞

●興味津々



富士宮市 稲葉 實子